



～ 知っておきたい 認知症のこと ～

「認知症」という言葉を一度は耳にしたことがあると思います。85歳以上では4人中1人に認知症の症状があると言われていています。また、65歳未満でも認知症の症状が出ている(若年性認知症)方もおり、誰にでも起こりうる病気です。決して他人事ではありません。

『認知症になっても、住み慣れた場所で、自分らしく暮らす』ためには、きちんと認知症のことを知り、周囲が理解し、協力してくれることが必要です。

認知症とは

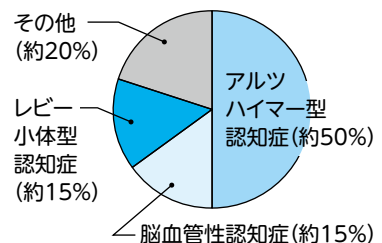
私たちは、体や心の動きといった活動のほとんど全てを脳でコントロールしています。

認知症とは、さまざまな原因で脳の細胞が死んだり、働きが悪くなったりして、体や心の動きに障害が起こり、生活する上で支障が出てきた状態(およそ6か月以上継続)を指します。

※「レビー小体型認知症」…最近診断される方が増えています。

※「脳血管性認知症」…脳梗塞や脳出血などで引き起こされます。

認知症となる原因



認知症になったら、どんな症状が出るの？

認知症の症状は大きく2つ「中核症状」「行動・心理症状」に分けられます。

＜中核症状＞

脳の細胞が壊れることで起きる症状。壊れた細胞は元通りになることはないの、治りにくいと言われています。

- 覚えるのに時間がかかったり、すぐに忘れる。加齢による物忘れとは違い、体験したこと自体を忘れてしまいます。
- 時間や場所、どこにいるか分からなくなる。
- ものごとを考える、判断することが難しくなる。
- 計画を立てて、段取りよくことを運ぶことができなくなる。

＜行動・心理症状＞

その人のもともとの性格、人間関係、周りの環境などが絡み合って現れます。介護者にとっては一番困る症状ですが、周りの対応次第で治る可能性があります。

- 不安や焦り感
- うつ状態
- 幻覚、妄想
- 徘徊
- 興奮、暴力
- 不潔行為



次回は、認知症を疑ったときの相談窓口や受診先について掲載予定です。

問合せ

- 小城・三日月地区の方 おたっしゃ本舗小城北 (小城市役所別館:旧改善センター内) ☎73・2172
- 牛津・芦刈地区の方 おたっしゃ本舗小城南 (ひまわり内) ☎66・6376
- 小城市役所 高齢障がい支援課 (西館1階) ☎37・6108